

第30回賢順記念全国箏曲コンクール応募要項

お箏のまち久留米では、平成6年から現代箏曲の源である筑紫箏を編み出した諸田賢順を称え、賢順記念全国箏曲祭を開催し、優れた箏曲の鑑賞の機会を設けるとともに、箏曲演奏家の研鑽の場として、全国箏曲コンクールを実施しています。これまで応募され、受賞された演奏家のなかには、国内外で活躍されている方々も多数おられます。

本箏曲祭が箏曲演奏家の技術の向上に資するとともに、邦楽文化の発展に貢献できれば幸いに存じます。予選審査では自由曲だけでなく、課題曲として「六段の調」が必要です。多くの皆様が応募されることを願っています。

応募資格

- 1) 国籍、年齢、プロ、アマチュアを問いません。
- 2) 古典曲、現代曲自由です。
- 3) 審査対象は、応募者本人による日本の箏の演奏とします。
- 4) 助演者は、2人以内で資格は問いません。助演者の楽器は和楽器とします。

応募時の提出物

1) 応募申請

- ① 所定の応募用紙に必要な事項をすべて記入したもの。
- ② 顔写真は、注意書きに合わせて必ず添付してください。

2) 音楽CD(データCDは不可)

- ① 課題曲「六段の調」演奏。曲の最初から初段の終わりまでを録音してください。
- ② 自由曲の演奏時間は、本年より6分以内(聴かせたいところで録音して下さい)。
- ③ 編曲許諾証明書のコピー提出。カット演奏は編曲となりませぬ。著作権が消滅していない曲は出版社、著作者に許諾申請をして編曲許諾証明書のコピーを同封。
- ④ 音楽CDは、標準モード録音。MP3は不可とします。
- ⑤ 音楽CDには、課題曲・自由曲の順に一枚のCDに録音し、応募者氏名と曲名を表示してください。
- ⑥ 箏2面以上による合奏の場合は、楽譜を提出して下さい。応募者が演奏しているパートを明示のこと。コピー譜は不可。

予選審査料

- 1) 5,000円
- 2) 郵便振替払込受領証、又は写しを応募用紙に添付して下さい。
- 3) 郵便振替口座01760-2-95949
- 4) 加入者名 賢順記念全国箏曲祭振興会
- 5) 応募締め切りに間に合わないなど、予選審査を受けられない場合でも審査料は返金いたしません。

編曲許諾証明書のコピー提出(応募時)

本年より応募時に編曲許諾証明書のコピー提出が必須となります。

応募受付期間 (当日消印有効)

令和5年8月1日(火)から8月31日(木)まで。

注意事項

- 1) 音楽CD、書類等は返却いたしません。
- 2) 申し込み後の曲目変更は、できません。
- 3) 本選審査の出場順については、抽選にて主催者が決定します。
- 4) 応募する音楽CDは、慎重に聴き直し、録音状態の良いものをご提出下さい。
- 5) 応募用紙に添付する顔写真は、本選のチラシ及びプログラム等に使用しますのでご了承ください。

予選審査

審査方法は、応募者本人の箏曲演奏(課題曲「六段の調」、自由曲)を審査対象とし、予選審査委員によるCDの録音審査を行います。

本選出場 25名

予選審査で選考された25名が本選に出場します。

予選結果

- 1) 結果発表 令和5年9月下旬
- 2) 通知方法 応募者へ文書にて直接通知します。なお、電話等による問い合わせは、ご遠慮下さい。HPでも発表します。

本選審査

- 1) 日程 令和5年12月3日(日)
- 2) 会場 石橋文化ホール
久留米市野中町1015
- 3) 審査方法 本選にて自由曲を演奏する。
- 4) 演奏時間 6分以内(予選と同じ箇所)の演奏とする。
- 5) 演奏曲目 予選審査と同じ自由曲のみとします。
- 6) 本選審査料 無料(ただし、本選出場に必要な費用は、出場者負担となります)。

審査委員 (順不同)

- 小島 美子 (国立歴史民俗博物館名誉教授)
薦田 治子 (武蔵野音楽大学特任教授)
藤原 道山 (作曲家 尺八演奏家 東京藝術大学准教授)
砂崎 知子 (生田流箏曲演奏家)
山登 松和 (山田流箏曲演奏家)

賞

賢順賞	賞状と副賞・研修助成金	50万円	1名
銀賞	賞状と副賞・研修助成金	20万円	1名
銅賞	賞状と副賞・研修助成金	10万円	1名
奨励賞	賞状と副賞・研修助成金	5万円	2名
岸邊成雄賞	賞状と副賞・研修助成金	5万円	1名

応募用紙・CDの提出先/問い合わせ先

〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町19-6 広又ビル2F
一般社団法人賢順記念全国箏曲祭振興会事務局
TEL/FAX 0942-65-3075
Email: soukyoku@ktarn.or.jp
<https://www2.ktarn.or.jp/~soukyoku/>

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(次代の文化を創造する新進芸術家育成事業)) 独立行政法人日本芸術文化振興会
主催:一般社団法人賢順記念全国箏曲祭振興会、日本芸術文化振興会
制作:一般社団法人賢順記念全国箏曲祭振興会